

期 間 入 札 の 公 告

令和 7年 6月11日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 吉 岡 智 男

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7年 7月 2日から 令和 7年 7月 9日まで
開札期日	日 時 令和 7年 7月15日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所売却場(1階)
売却決定 期日	日 時 令和 7年 8月 1日 午前10時00分 場 所 宇都宮地方裁判所
特別売却 実施期間	令和 7年 7月16日 午前10時00分から 令和 7年 7月18日 午後 3時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。

一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7年 6月11日から入札期間終了まで当庁競売物件閲覧室に備え置きます。なお、当庁栃木支部、真岡支部管轄の事件については、各支部にも、それぞれ写しを備え置きます。

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和6年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	9,098,000 7,278,400	一括	1,819,600	109,890	26,400
1	2,262,000				
2	6,836,000				

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在 | 真岡市高勢町二丁目 |
| | 地 番 | 73番1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 266.39平方メートル |
| 2 | 所 在 | 真岡市高勢町二丁目73番地1 |
| | 家屋 番号 | 73番1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 56.31平方メートル
2階 48.85平方メートル |

物 件 明 細 書

令和 7年 4月14日

宇都宮地方裁判所

裁判所書記官 吉 岡 智 男

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 真岡市高勢町二丁目 |
| | 地 番 | 7 3 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 6 6 . 3 9 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 真岡市高勢町二丁目 7 3 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 7 3 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 6 . 3 1 平方メートル
2 階 4 8 . 8 5 平方メートル |

令和7年(ケ)第 10号
令和7年3月13日受理
令和7年4月 4日提出

現況調査報告書

宇都宮地方裁判所

執行官 上 野 一 志

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | 所 在 | 真岡市高勢町二丁目 |
| | 地 番 | 7 3 番 1 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 2 6 6 . 3 9 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 真岡市高勢町二丁目 7 3 番地 1 |
| | 家屋 番号 | 7 3 番 1 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 木造ルーフィングぶき 2 階建 |
| | 床 面 積 | 1 階 5 6 . 3 1 平方メートル
2 階 4 8 . 8 5 平方メートル |

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	栃木県真岡市高勢町二丁目73番地1		
土地	物件1		
現況地目	☒ 宅地（物件1） ☐ 公衆用道路（物件 ） ☐ （物件 ）		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物（目的外建物）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）		
その他の事項			
建物	物件2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる（ ☐ 主たる建物 ☐ 附属建物） ☐ 種類： ☐ 構造： ☐ 床面積：		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある { 種類： 構造： 床面積：		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を空き家の状態で住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地（目的外土地）	☒ ない ☐ ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある [地方裁判所 保管開始日 支部 令和 年()第 号 令和 年 月 日		
土地建物の位置関係	☐ 建物図面（各階平面図）のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■所有者	1 本建物は、私と家族が居住して、住居として使用していましたが、1年半くらい前に引っ越してから空家です。建物内には残っている荷物はありません。 2 本建物に雨漏りや壁の割れ、たわみなどの不具合はありませんが、建物内で犬を1匹飼っていたので、キッチンのコーナー付近などに噛んだ痕があります。また、壁には子どもの落書きがあります。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執行官の意見

- 1 現況及び前記関係人の陳述等から本物件の占有状況を2枚目のとおり認めた。
- 2 本土地は、所有者が本建物の敷地として使用し、本建物を所有者が残置動産がほとんどない空き家の状態で住居として使用しているものであり、第三者の占有はない。
- 3 本建物は、キッチンコーナー付近に犬が噛んだと思われる痕跡があり、2階洋室などに子どもの落書きが見受けられた。また、壁クロスのひび割れや剥がれが見受けられた。
- 4 本土地の各境界付近には境界標が存在する。本土地の南側石塀は、共用もしくは南側隣接地の石塀が越境しているものと思われる。
- 5 本土地の東側に幅員約6mの舗装された市道(1656号線)が接面している。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
7年3月19日 (水) 9:15-9:30	真岡市役所税務課 建設課	地籍集成図写し入手、建物間取調査 道路関係調査
7年3月19日 (水) 9:35-9:45	宇都宮地方法務局真岡 支局	地積測量図写し、登記事項要約書各入手
7年3月19日 (水) 11:25-11:35	物件所在地	物件外観調査、写真撮影
7年3月29日 (土) 11:50-12:40	物件所在地	所有者と面談、建物内立入調査、写真撮影 (評価人同行)
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

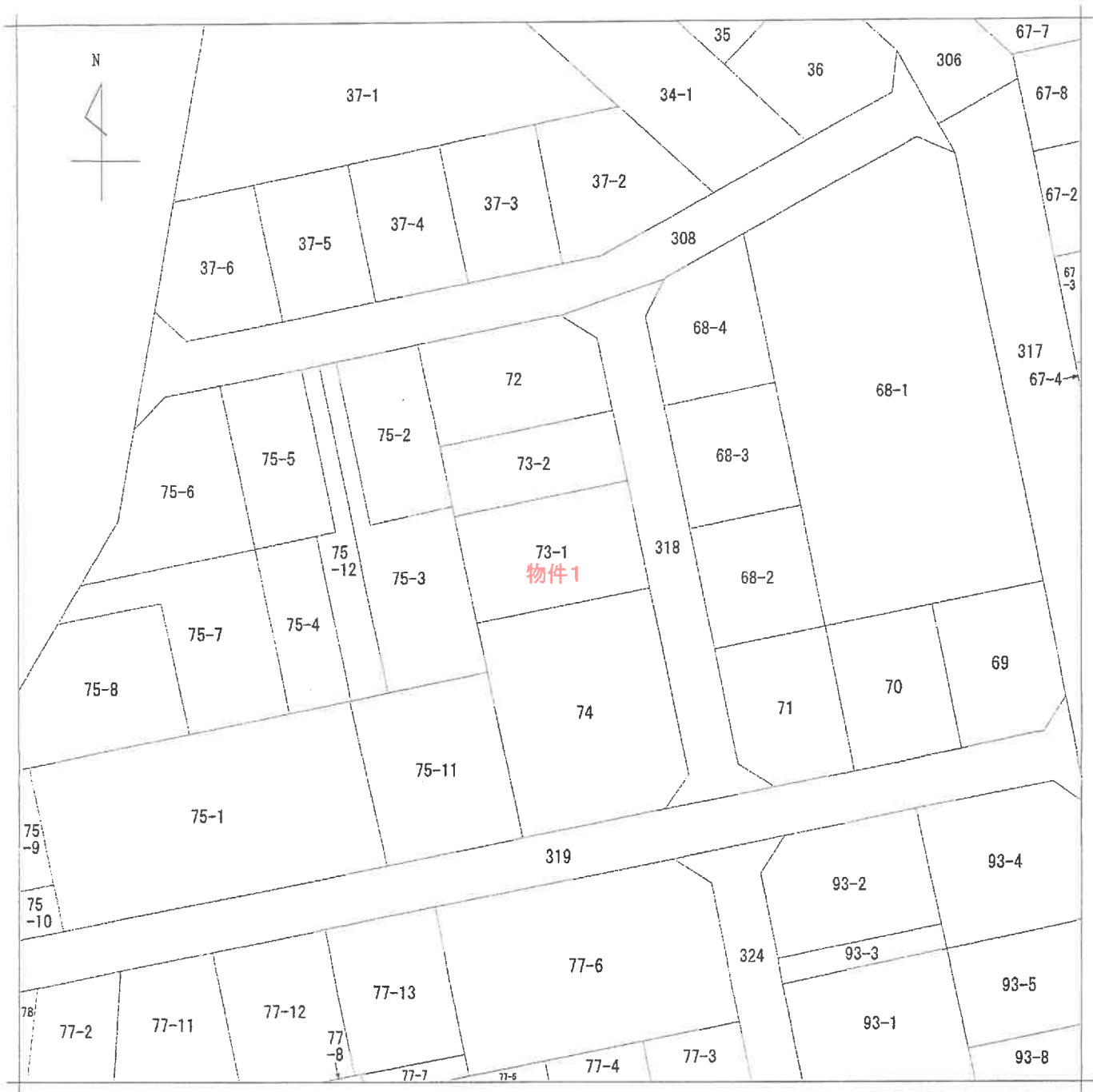
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



地番区域見出
高勢町2丁目

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

請求部	所在	真岡市高勢町二丁目				地番	73番1			
出力縮尺	1/500	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図(法第14条第1項)		種類	土地区画整理所在図
作成年月日	昭和54年10月29日				備付年月日(原図)		補記事項			

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

令和7年1月22日
宇都宮地方事務局真岡支局
登記官

請求番号: 15-1
(1/1)

登記年月日：平成1年6月9日

013860

地番
新 73-2

登記
平成1年6月9日

地積測量図

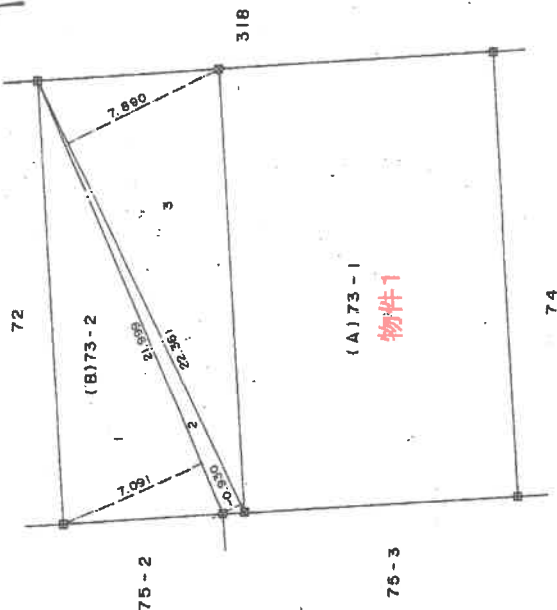
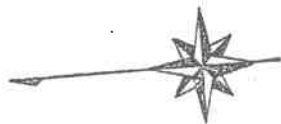
土地の所在
莫岡市高勢町二丁目

三斜求積表

地番 NO.	(B) 73-2	底辺	高さ	倍面積
1		21.999	7.091	155.994909
2		22.361	0.930	20.795730
3		22.361	7.890	176.428290
			倍面積	353.218929
			面積	176.6094645
			地積	176.60 m ²

地番：(A) 73-1 - (B) 73-2
443.00 - 266.39 m²

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違



コンクリート杭田
アラスチック杭田

作製者
土地家屋調査士

平成1年6月9日作製

(栃木県土地家屋調査士会用紙)

申請人



縮尺
1/250

登記年月日：平成30年11月8日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年1月22日 宇都宮地方裁判所其別支部

登記官

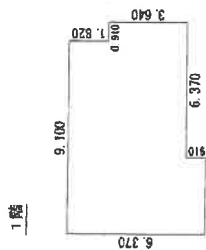
(8 枚目)

各 階 平 面 図 建 物 図 面 図

家屋番号 73番1

建物の所在 真岡市高勢町二丁目73番地1

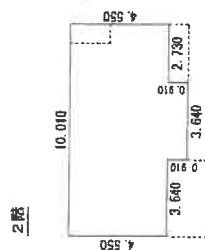
1 階



求積差
 $9.100 \times 5.460 = 49.6860$
 $3.640 \times 0.910 = 3.3124$
 $0.910 \times 3.640 = 3.3124$
計 56.3108

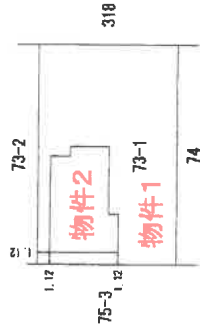
床面積 56.31 m²

2 階



求積差
 $10.010 \times 4.550 = 45.5455$
 $3.640 \times 0.910 = 3.3124$
計 48.8579

床面積 48.85 m²



A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

作成者

土地調査士
家屋

年 11 月 7 日 (作成)

縮尺 1/250

申請人



縮尺

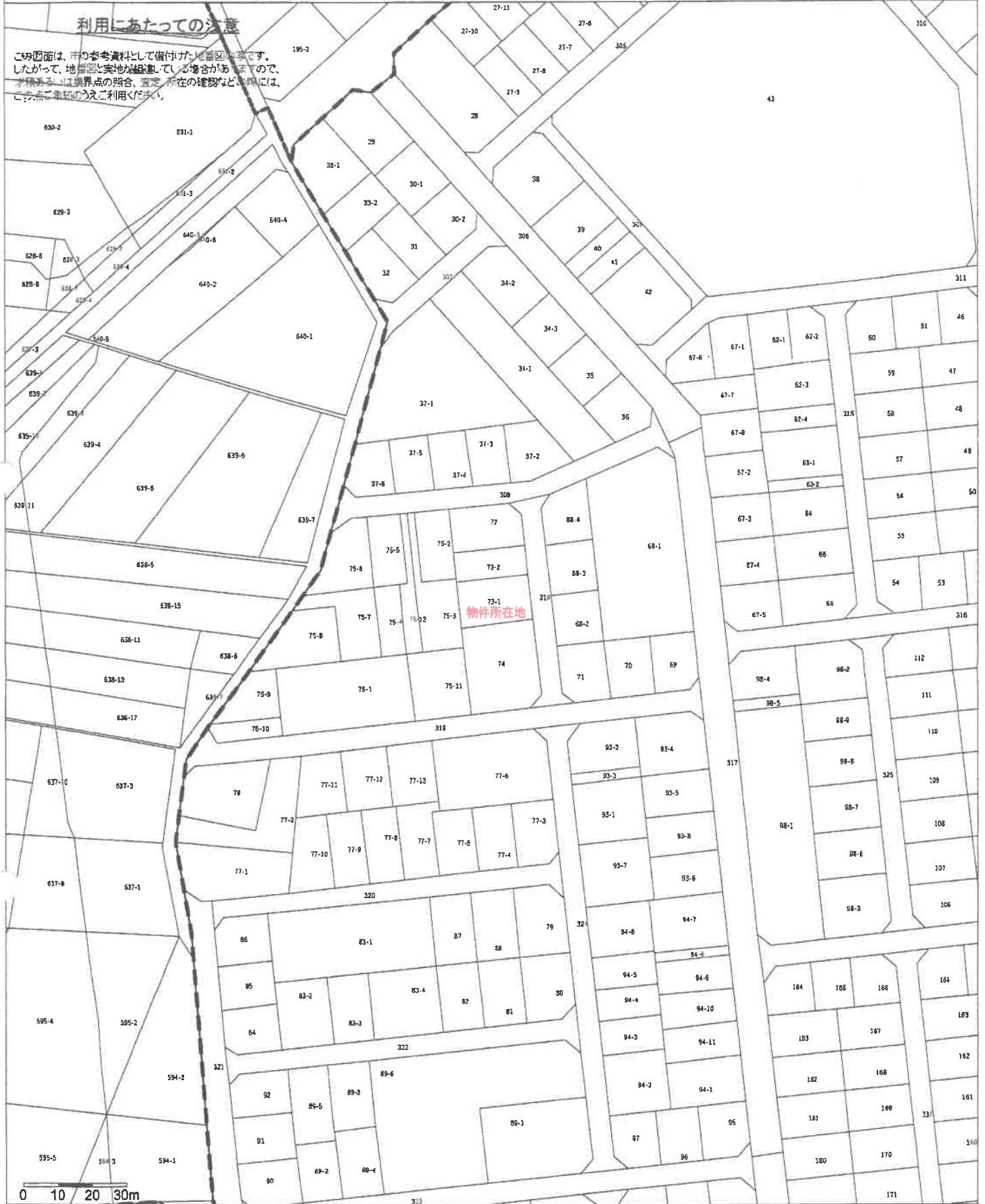
1/500

縮尺:1/1000

所在:高勢町二丁目(0190):73-1

利用にあたっての注意

この図面は、市の参考資料として提供された図面図面です。
したがって、地番図と実地が異なる場合がありますので、
利用の際は境界点の照合、実地、所在の確認などには、
ご注意を要するものとさせていただきます。



A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

この写しは真岡市の参考資料の写しである

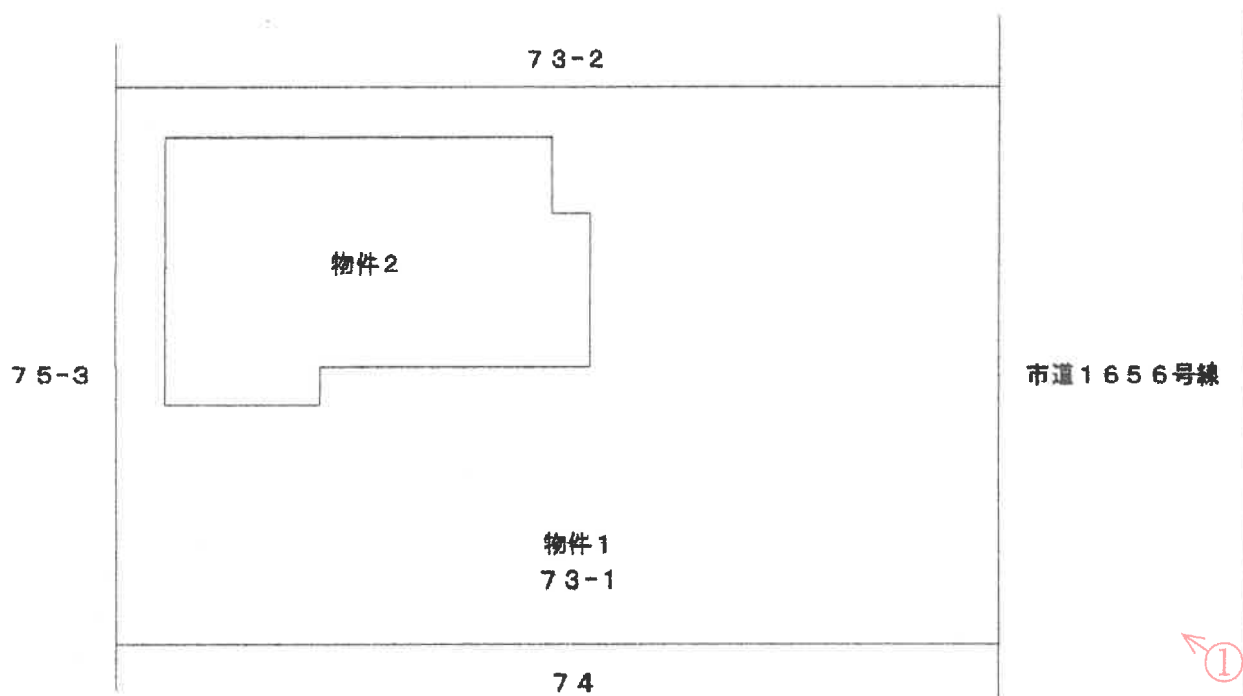
真税証第 641 号

2025年3月19日

栃木県真岡市長

土地建物位置関係図

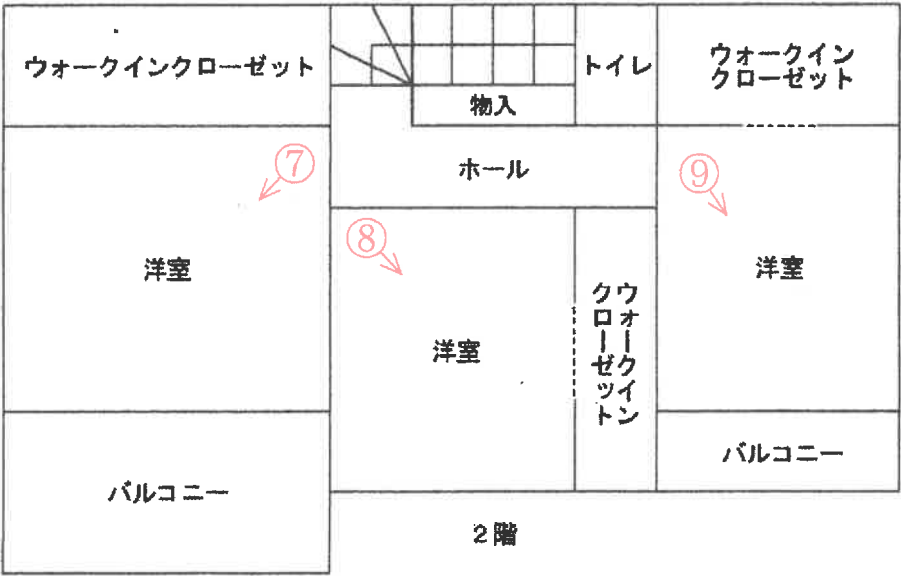
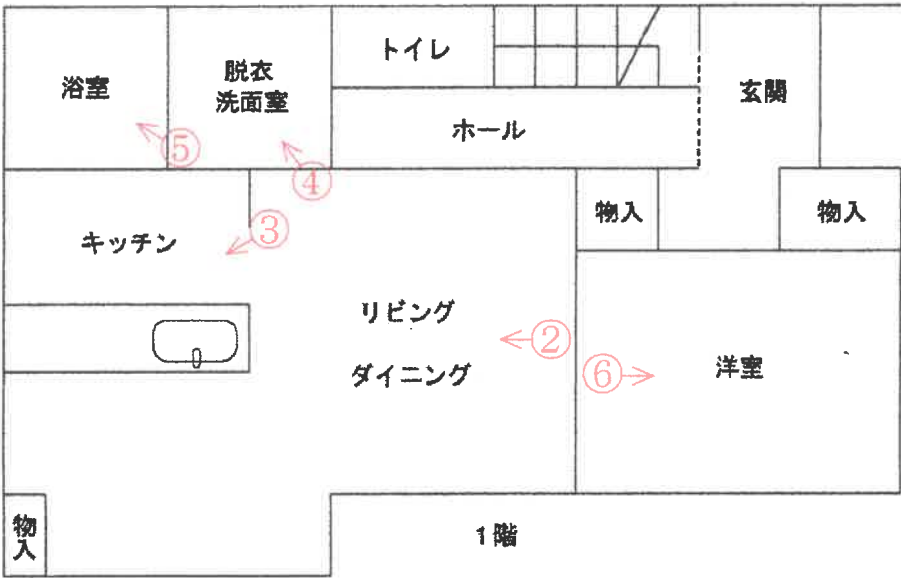
←○写真撮影位置・方向



(注)本図面は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を示すものではない。

間 取 図

←○写真撮影位置・方向



(注)本図面は、概略の参考図であり、正確な形状・面積等を示すものではない。



外観



LDK



キッチン

④



脱衣洗面室

⑤



浴室

⑥



洋室

⑦



洋室

⑧



洋室

⑨



洋室

令和 7年（ケ）第 10号
令和 7年 3月 4日 受 命
令和 7年 3月29日 現地調査
令和 7年 4月 4日 評 価
令和 7年 4月 7日 提 出

宇都宮地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士
西 田 直 樹

第1 評価額

一 括 価 格	
金 9, 0 9 8, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 2, 2 6 2, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 6, 8 3 6, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件 1、物件 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 6 1 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件 1 の内訳価格は物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、法定の手続がとられた場合を除き事前に物件に立ち入ることができないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 5 8 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地目 地積	真岡市高勢町二丁目 73番1 宅地 266.39m ²	特記事項記載のとおり
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	真岡市高勢町二丁目 73番地1 73番1 居宅 木造ルーフィングぶき2階建 1階 56.31m ² 2階 48.85m ²	登記簿記載とほぼ同じ
特記事項			
地積測量図を基に現地調査したところ、南側隣接件外土地との境界付近に設置されている塀の東端及び西端において、塀の厚さの中心付近に境界標が存在しており、当該塀は共用もしくは越境しているように見受けられる。 なお、前記の塀に沿って本件土地側にはフェンスが設置されている。 地積は、前記の塀が越境していると見受けられる部分を含めれば登記簿の記載とほぼ同じである。			

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位 置 ・ 交 通	真岡鐵道真岡線「真岡」駅の南西方約2.4km(直線距離)に位置する。	
付 近 の 状 況	戸建住宅、共同住宅が見られる街区の整った住宅地域である。最寄駅からは徒歩圏外の地域であるが、幹線道路への接近性は良好である。	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等 の個別的な規制 を考慮しない一 般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制	市街化区域 第1種中高層住居専用地域 指定 60% 指定 200% なし
画 地 条 件	地積 : 266.39m ² (登記簿記載) 間口 : 約12.9m(市道と接面している側の境界標間の概測) 奥行 : 約20.8m(概測) 形状 : 長方形 地勢 : 平坦 高低差: 接面道路から西側に約5.5mは接面道路と等高であり、その先は約0.3m高くなっている。 接面道路との関係: 中間画地	
接面道路の状況	東側: 幅員約6m舗装市道(建築基準法第42条第1項第1号道路)	
土地の利用状況等	物件1の本件土地は、物件2の本件建物の敷地として利用されている。土地建物位置関係図参照	
供 給 処 理 施 設	上水道: あり 都市ガス: 前面道路に本管あり 下水道: あり ガスはLPガスを利用している。 (注) 供給処理施設における「あり」とは、敷地内までの引き込みがあることをいう。「前面道路に本管あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)がとおっており、通常のコストで敷地内への引き込みができる状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引き込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは前面道路に施設管は施設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役所等での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。	

土 壌 汚 染 の 可 能 性 の 調 査	過去の住宅地図等、官公署での聴取、本件土地及び周辺の土地利用状況等により調査したところ、土壌汚染を誘因するような土地利用は確認できなかった。したがって、土壌汚染の可能性は低いと思料する。 なお、過去の住宅地図の調査によれば、北西側の隣接件外土地に一時期「クリーニング兼個人名」の記載が見られたが、その後、現在に至るまで住宅地として利用されている。 当時の周辺の土地利用状況、官公署での聴取等を勘案すると、クリーニング取次の店舗兼住宅と推測される。
特 記 事 項	本件土地の各境界付近には境界標が存在している。 真岡市役所文化財係にて調査したところ、周知の埋蔵文化財包蔵地には該当していないとの回答を得た。

2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日(登記簿記載) 経過年数 経済的残存耐用年数 平成30年8月24日新築 7年 18年
仕 様	構 造：木造 屋 根：ルーフィングぶき 外 壁：サイディング 内 壁：ビニールクロス等 天 井：ビニールクロス等 床：フローリング等 設 備：電気、給排水等
床面積（現況）	目的物件の欄に記載のとおり。
現 況 用 途 等	階 層：地上2階 現況用途：居宅 間 取 り：建物間取図参照
品 等	普通
保守管理の状態	劣る 内壁に剥がれやひび割れ、汚れ等が見られる。 関係人によれば、居住していた時は設備に不具合はなかったとのことである。しかし、関係人が1年半くらい前に引っ越し、その後は空き家となっているため、設備に不具合が発生している可能性もある。
建物の利用状況	現況調査報告書に記載のとおり。
特 記 事 項	県土整備部建築指導課審査指導第二担当にて調査したところ、本件建物は建築確認、完了検査を受けているとの回答を得た。 関係人によれば、建物内で犬を1匹飼っていたとのことである。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

物件1の更地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	24,500	1.00	266.39	1.00	6,527,000

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 真岡(県)-2

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $25,000\text{円}/\text{㎡} \times 100.0/100 \times 100/100 \times 100/102 \div 24,500\text{円}/\text{㎡}$

◇時点修正：必要なし。

◇標準化補正：必要なし。

◇地域格差：+2

イ 個別格差：必要なし。

ウ 地積：登記簿記載の地積。

エ 建付減価：必要なし。

② 物件2（建物）

本件建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮したうえ、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床 面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ
2	175,000	105.16	0.43	7,913,000

ア 再調達原価：本件建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記簿数量による。

ウ 現 価 率

経過年数7年、経済的全耐用年数25年、経済的残存耐用年数18年、

観察減価及び中古建物の市場性減価40%、残価率0%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率＝{残価率0%＋(1－0%)×(経済的残存耐用年数18年／経済的全耐用年数25年)}×(1－観察減価40%)÷0.43

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	6,527,000	0.45	法定地上権	2,937,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、その割合を45%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	6,527,000	-2,937,000		0.90	0.70	2,262,000
2	7,913,000	+2,937,000	1.00	0.90	0.70	6,836,000
一括価格（合計）						9,098,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：南側隣接件外土地との境界付近の塀に関する問題▲10

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 真岡(県)-2

所 在：真岡市高勢町2丁目150番

地 目：宅地

価 格：25,000円／m²

位 置：真岡鐵道真岡線「真岡」駅の南西方2.8km（道路距離）

価 格 時 点：令和6年7月1日

地 積：241m²

供給処理施設：水道、下水、ガス

接 面 街 路：東6m市道

用途指定等：市街化区域 第1種中高層住居専用地域（建蔽率60%、容積率200%）

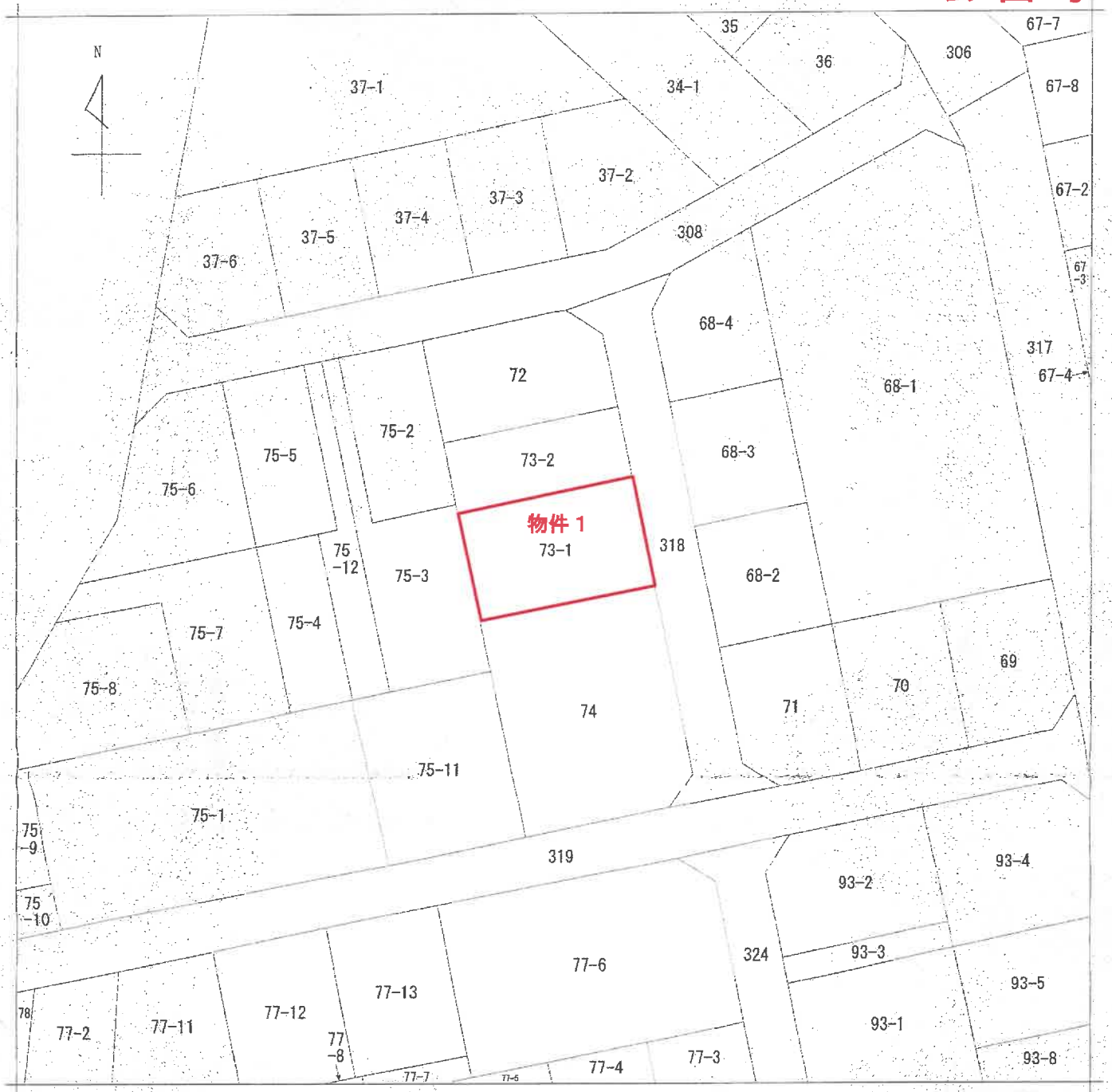
地域の概要：一般住宅が建ち並ぶ区画整然とした住宅地域

第7 附属資料

- 1 受命物件の位置図
- 2 公図写
- 3 地積測量図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 建物間取図
- 6 土地建物位置関係図

以 上





地番区域見出
高勢町2丁目

請 求 部 分	所 在 真岡市高勢町二丁目				地 番 73番1		
出 力 縮 尺	1/500	精 度 区 分	座 標 系 番 号 又 は 記 号	分 類	地図(法第 1 4 条第 1 項)	種 類	土地区画整理所在図
作 成 年 月 日	昭和54年10月29日			備 付 年 月 日 (原図)	補 記 事 項		

これは地図に記録されている内容を証明した書面である。

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

令和7年1月22日
宇都宮地方方法務局真岡支局
登記官

請求番号：15-1
(1/1)

登記年月日：平成1年6月9日

013860

前 73 年 6 月 9 日 登記
新 73-2 地積測量図

地 番 73-2

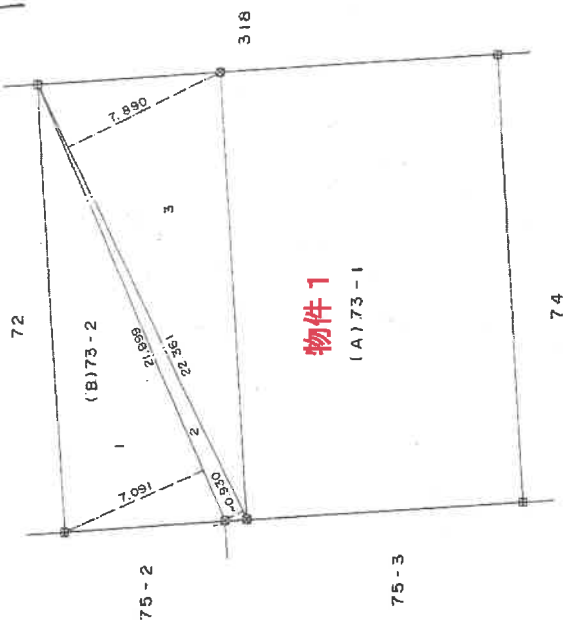
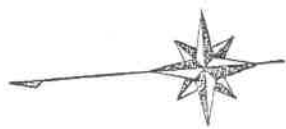
土地の所在 真岡市高勢町二丁目

三斜求積表

地番 NO.	(B) 73-2 底辺	高さ	倍面積
1	21.999	7.091	155.994909
2	22.361	0.930	20.795730
3	22.361	7.890	176.428290
		倍面積	353.218929
		倍面積	176.6094645
		地積	176.60

物件 1

地番：(A) 73-1 - (B) =
443.00 266.3905355
地積 266.39 m²



コンクリート杭
プラスチック杭

作製者

申請人

縮尺 1/250

(栃木県土地家屋調査士会用紙)

A 4 版に縮小コピーにつき縮尺相違

建物図面・各階平面図写
物件2

登記年月日：平成30年11月8日

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年1月22日 宇都宮地方広務局真岡支局 登記官

各階平面図
建物図面
各階平面図

家屋番号 73番1

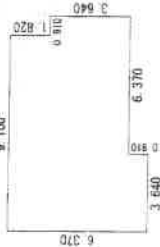
建物の所在 真岡市高勢町二丁目73番地1

求積表

9.100 × 5.460	=	49.6860
3.640 × 0.910	=	3.3124
0.910 × 3.640	=	3.3124
計		56.3108

床面積 56.31 m²

1階

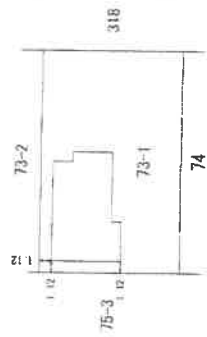
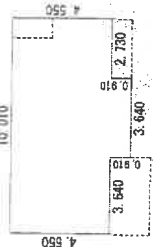


求積表

10.010 × 4.550	=	45.5455
3.640 × 0.910	=	3.3124
計		48.8579

床面積 48.85 m²

2階



申請人

縮尺 1/250

作成者

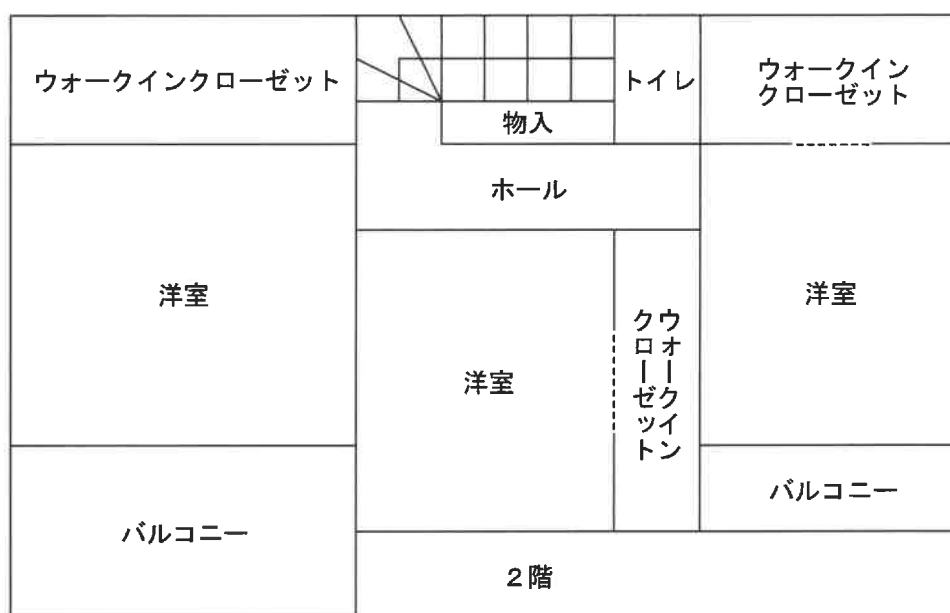
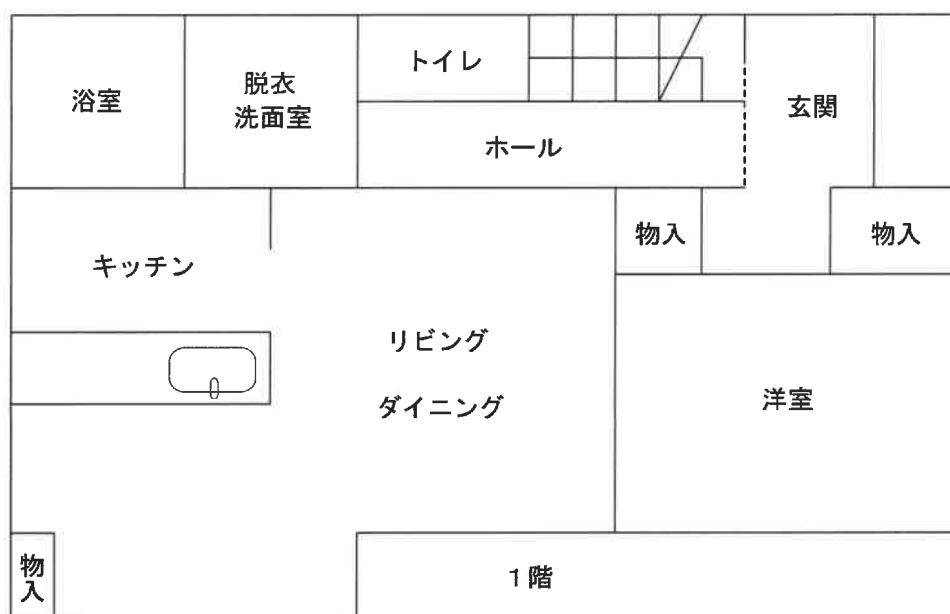
縮尺 1/500

A4版に縮小コピーにつき縮尺相違

請求番号

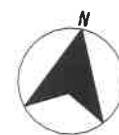
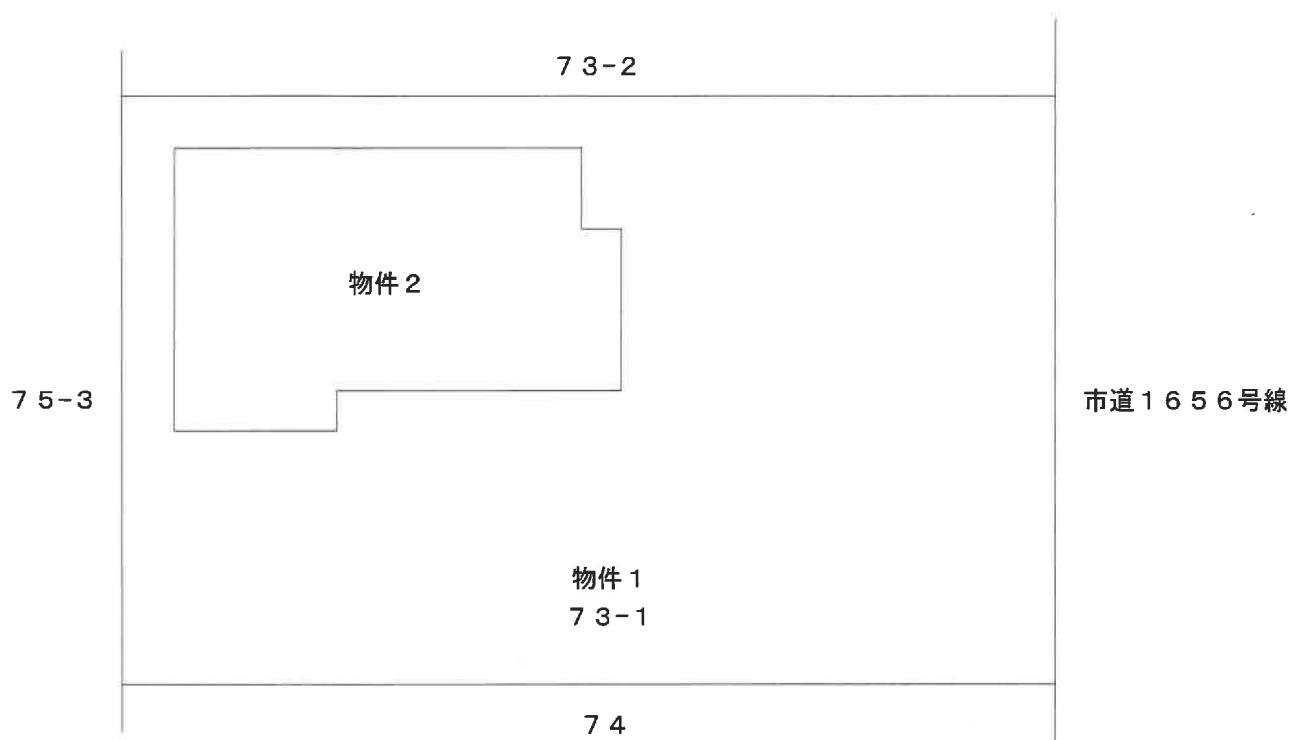
建物間取図

物件 2



(注) 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。

土地建物位置関係図



(注) 本図は概略の参考図であり、正確な形状、面積等を表すものではない。